

令和2年度双葉会本部事業報告・決算報告(抜粋)

1. 総括

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、例年になく対応を迫られた1年となりました。

今後、長期化するであろう新型コロナウイルス感染症対策の利用者、児童、職員等への影響が危惧されるところであり、1日も早い利用者、職員等へのワクチン接種が待たれるところです。琴清苑新築工事については予定どおり落成し、「全従来型個室96名定員、中規模防災拠点型地域交流スペースを備えた施設」の運営展開について、利用者、地域住民の皆様方に喜んでいただけるよう努めて参ります。

老人施設においては、入所稼働率は寿楽荘で88.9%、琴清苑で92.9%、短期入所事業では寿楽荘52.0%、琴清苑6.4%という結果であり、前述した感染症対策の影響により大幅に落ち込んでいることと、入所に対して慎重にならざるを得ない事態となっています。他にも入所待機者の著しい減少、要介護度の制約、職員の就労環境問題、身体拘束ゼロ等課題となっています。また、看護・介護職の人材難が深刻であり、知恵をしばり雇用対策の強化を図っているところです。

保育園については、町が力を入れている子育て支援施策の一つである保育料無料化の効果により園児数は増加傾向にあるものの、感染症対策の対応に苦慮した一年となりました。

診療所については、施設利用者の重度化・町内の高齢化等により医師の業務が激増している中、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の周知徹底に努めました。今後、医師の健康状況も考慮し、非常勤医師の増員等も視野に入れ新型コロナウイルス感染症ワクチン接種、PCR検査等を含め体制強化を図って行きます。

詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和3年3月31日
資産・負債の内訳		双葉会本部
資産の部		***
1. 流動資産		***
	流動資産合計	49,048,324
2. 固定資産		***
	固定資産合計	79,715,710
	資産合計	128,764,034
負債の部		***
1. 流動負債		***
	流動負債合計	9,182
2. 固定負債		***
	固定負債合計	0
	負債合計	9,182
	差引純資産	128,754,852

拠点区分貸借対照表			令和3年3月31日
			双葉会本部会計
		借方	貸方
流動資産		49,048,324	
固定資産		79,715,710	
資産の部合計		128,764,034	
流動負債			9,182
固定負債			0
負債の部合計			9,182
基本金			0
国庫補助金等特別積立金			0
その他の積立金等			0
次期繰越活動収支差額			128,754,852
純財産の部			128,754,852
負債・純財産の部合計			128,764,034

拠点区分資金収支計算書			(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日
勘定科目		双葉会本部会計	
決算の状況	事業活動	事業活動収入計	1,568,300
		事業活動支出計	4,579,651
		事業活動資金収支差額 (-)	-3,011,351
	施設整備その他活動	施設整備等収入計	0
		施設整備等支出計	0
		施設整備等資金収支差額 (-)	0
	その他の活動	その他の活動による収入計	33,184,000
		その他の活動による支出計	7,000,000
		その他の活動資金収支差額 (-)	26,184,000
		予備費支出 ()	0
	当期資金収支差額合計 = + + -	23,172,649	
	前期末支払資金残高	25,866,493	
	当期末支払資金残高 (+)	49,039,142	

会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。